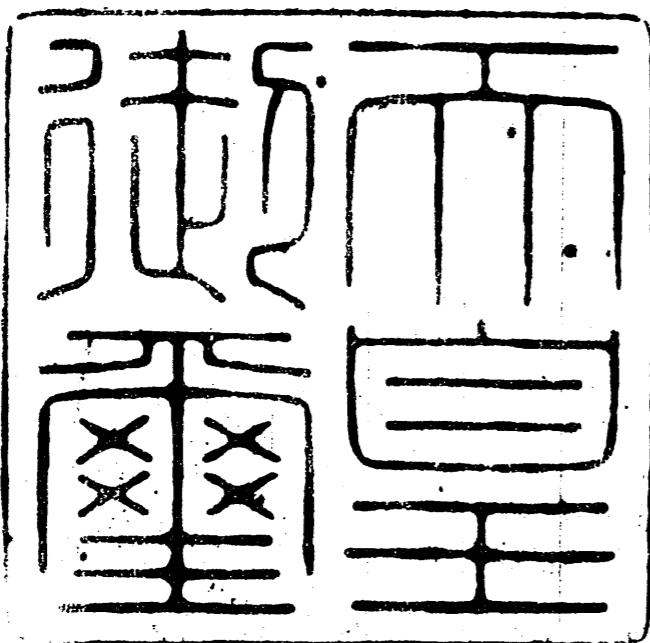


勅令第六百七十四號

朕國民徵用令中改正ノ件ヲ裁可シ  
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十五年十月十六日

内閣總理大臣公爵  
厚生大臣  
拓務大臣

近衛文磨  
金光庸夫  
秋田清

勅令第六百七十四號

國民徵用令中左ノ通改正ス

第一條 國家總動員法（昭和十二年勅令第三百十七號ニ於テ依ル  
場合ヲ含ム以下同ジ）第四條ノ規定ニ基ク帝國臣民ノ徵用及國  
家總動員法第六條ノ規定ニ基ク被徵用者ノ使用又ハ賃金其ノ他  
ノ勞働條件ニ關スル命令ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定  
ムル所ニ依ル

第三條ニ左ノ一項ヲ加フ

軍事上特ニ必要アル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ拘ラズ命令ノ定  
ムル所ニ依リ要申告者以外ノ者ヲ徵用スルコトヲ得

第四條 本令ニ依リ徵用スル者ハ國ノ行フ總動員業務又ハ工場事

内

制

業場管理令ニ依リ政府ノ管理スル工場事業場其ノ他ノ施設（以下管理工場ト稱ス）ニ於テ行フ管理ノ目的タル總動員業務ニ從事セシムルモノトス

第六條 總動員業務ヲ行フ官衙（陸海軍ノ部隊及學校ヲ含ム以下同ジ）ノ所管大臣又ハ管理工場ノ事業主徵用ニ依リ人員ノ配置ヲ必要トスルトキハ厚生大臣ニ之ヲ請求又ハ申請スベシ

前項ノ規定ニ依リ管理工場ノ事業主ノ爲ス申請ハ當該管理工場ヲ管理スル主務大臣ヲ經由スベシ

第七條 第一項中「請求」ノ下ニ「又ハ申請」ヲ加ヘ同項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

徵用セラルベキ者其ノ居住ノ場所（國民職業能力申告令第二條

第一號ノ職業ニ従事スル場合ニ於テハ就業ノ場所）ニ異動ヲ生ジ國民職業能力申告令第四條第一項後段又ハ第二項ノ規定ニ依ル申告ヲ爲サザル場合ニ於テ前後ノ居住地（國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ従事スル者ニ付テハ就業地）ヲ管轄スル地方長官ヲ異ニスルトキハ厚生大臣ハ前項ノ規定ニ拘ラズ前ノ居住地（國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ従事スル者ニ付テハ就業地）ヲ管轄スル地方長官ニ徵用命令ヲ通達スベシ

第八條 第二號中「官衙」ノ下ニ「又ハ管理工場」ヲ加フ

第十二條 被徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣又ハ管理工場ノ事業主被徵用者ヲ使用スル官衙若ハ管理工場、被徵用者ノ従事ス

ル總動員業務、職業若ハ場所又ハ、徵用ノ期間ニ付變更ヲ必要ト  
スルトキハ厚生大臣ニ之ヲ請求又ハ申請スベシ

第十三條 厚生大臣前條ノ規定ニ依ル請求又ハ申請アリタル場合  
ニ於テ必要アリト認ムルトキハ被徵用者ヲ使用スル官衙若ハ管  
理工場、被徵用者ノ従事スル總動員業務、職業若ハ場所又ハ徵  
用ノ期間ヲ變更スルコトヲ得

第十四條第一項中「所管大臣」ノ下ニ「又ハ管理工場ノ事業主」  
ヲ、「請求」ノ下ニ「又ハ申請」ヲ加ヘ同條第二項中「被徵用者  
ヲ使用スル官衙ノ所管大臣」ヲ「官衙ニ使用セラルル者ニ在リテ  
ハ當該官衙ノ所管大臣ニ、管理工場ニ使用セラルル者ニ在リテハ  
厚生大臣」ニ改ム

第十五條中「請求」ノ下ニ「又ハ申請」ヲ加ヘ同條第二項中「被  
徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣ト協議シ」ヲ削リ同條ニ左ノ一  
項ヲ加フ

厚生大臣前項ノ規定ニ依リ官衙ニ使用セラルル者ノ徵用ヲ解除  
セントスルトキハ當該官衙ノ所管大臣ニ協議スベシ

第十七條 被徵用者總動員業務ニ従事スル場合ニ於テハ官衙ニ使  
用セラルル者ニ在リテハ當該官衙ノ長ノ指揮ヲ受ケ管理工場ニ  
使用セラルル者ニ在リテハ當該管理工場ノ事業主ノ指示ニ従フ  
ベシ

第十八條第一項中「之ヲ支給ス」ヲ「被徵用者ヲ使用スル官衙又  
ハ事業主之ヲ支給スルモノトス」ニ改メ同條第二項ヲ左ノ如ク改

被徵用者ニ對スル給與ニ關シ必要ナル事項ハ官衙ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該官衙ノ所管大臣厚生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該管理工場ノ事業主厚生大臣ノ認可ヲ受ケテ之ヲ定ムベシ

第十九條 徵用セラルベキ者第十條ノ規定ニ依リ出頭スル場合ノ旅費ハ地方長官之ヲ支給ス

管理工場ニ配置セラルル爲第十條ノ規定ニ依リ出頭シタル者ニ對シ前項ノ規定ニ依リ支給シタル旅費ノ額ハ當該管理工場ノ事業主國庫ニ之ヲ納入スベシ

被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ指定ノ場所ニ出頭スル場合又ハ

徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合ノ旅費ハ被徵用者ヲ使用スル官衙ノ長又ハ事業主之ヲ支給スルモノトス

第一項及前項ノ場合ニ於テ前金拂ヲ爲スニ非ザレバ出頭スルコト能ハザル者ノ旅費ハ其ノ者ノ居住地ノ市町村又ハ之ニ準ズベキモノニ於テ一時繰替支辨スベシ

徵用セラルベキ者第十條ノ規定ニ依リ出頭スル場合ノ旅費及其ノ一時繰替支辨ニ關シ必要ナル事項ハ厚生大臣之ヲ定ム

被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ指定ノ場所ニ出頭スル場合ノ旅費及其ノ一時繰替支辨並ニ徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合ノ旅費ニ關シ必要ナル事項ハ官衙ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該官衙ノ所管大臣厚生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場ニ使用セ

ラルル者ニ關シテハ厚生大臣之ヲ定ム

第十九條ノ二 厚生大臣必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第六條ノ規定ニ基キ被徵用者ヲ使用スル管理工場ノ事業主ニ對シ被徵用者ノ使用又ハ賃金其ノ他ノ勞働條件ニ關シ命令ヲ爲スコトヲ得

第二十五條第一項中「總動員業務ヲ行フ官衙ノ所管大臣又ハ被徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣トアルハ其ノ官衙ノ所管大臣ガ」ヲ「總動員業務ヲ行フ官衙ノ所管大臣、被徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣若ハ當該官衙ノ所管大臣又ハ當該管理工場ヲ管理スル主務大臣トアルハ官衙ノ所管大臣又ハ主務大臣ガ」ニ改ム

附則

本令ハ昭和十五年十月二十日ヨリ之ヲ施行ス

内閣